

長野県CT撮影技術研究会第10回CTセミナーのご案内

日時：平成23年2月19日（土曜日）12:50より

場所：林友ホール（南松本）

長野県松本市双葉18-22 TEL 0263-25-1345（代表）

・JR南松本駅より徒歩約10分・タクシー1分（0.7km）

・長野自動車道松本インターより車で約10分（約3km）

参加費：1,000円（本会終了後、情報交換会がございます）

テーマ「LOW DOSE TECHNIC-画質について考える-」

医療画像における画質は診断能を左右させるため、画質の向上は被検者の利益ともいえる。しかし、トレードオフの関係にある“線量”。我々には被ばくの影響を考慮した適正な画質が求められ、落としどころともいえる“最適化”への努力は義務といっても過言ではない。ところが、線量管理は非常に煩雑で高度な知識が必要とされ、それぞれの施設の状況に合わせた工夫が大きな課題となっている。このため、日々発展する医療の中で、線量管理技術がX線CT装置のみならずハード面およびソフト面からも有効な手法がでてきている。ただ、これらは万能ではなく、また、標準画質・画像もない現状と考える。そこで、今回、臨床における低線量撮影技術、自動露出機構（AEC）におけるSD設定およびその評価、そして、複雑な動きが影響する心臓領域における被ばく低減と撮影技術について各分野のエキスパートをお招きして第10回CTセミナーを開催する運びとなりました。

【開会挨拶】12:50-12:55

当番世話人：波田総合病院 清沢裕章

【情報提供】12:55-13:20

座長：長野赤十字病院 寺澤和晶

『造影剤の話題提供』

バイエル薬品 診断薬事業部 俵 和徳

【メーカー講演】13:20-14:30

座長：佐久総合病院 竹内裕都

『最新被ばく低減技術』

東芝メディカルシステムズ 猪川弘康

『GECTによる高画質、低被ばくへの最新技術紹介』GEヘルスケア・ジャパン 小池泰寛

—休憩（15分）—

【講演1】14:45-15:55

座長：安曇野赤十字病院 藤原匡範

『低電圧撮影による被ばく低減の試み+ α ～基礎から臨床～』

慶応義塾大学病院 杉澤浩一

【講演2】15:55-17:05

座長：安曇総合病院 松田繁宏

『各社のCT-AEC：推奨される使い方とは・・・』

済生会中和病院 大沢一彰

—休憩（15分）—

【講演3】17:20-18:30

座長：市立岡谷病院 久保昌弘

『心臓イメージングと臨床応用 - 理想的な画像を目指して - 』

JA 広島総合病院 山口裕之

次回当番世話人：伊那中央病院 福澤洋平

（敬称略）

【閉会挨拶】18:30-18:35



共催

長野県CT撮影技術研究会
バイエル薬品株式会社
第一三共株式会社